



2023年2月7日

各 位

会 社 名 株式会社ヒューマンクリエーション  
ホ ー ル デ ィ ン グ ス  
代 表 者 名 代表取締役社長 富永邦昭  
(コード番号：7361 東証グロース)  
問 合 せ 先 取 締 役 河 邊 貴 善  
管 理 本 部 長  
(TEL. 03-5157-4100)

**日鉄ソリューションズ株式会社との資本業務提携契約の締結、  
並びに、特定の株主からの自己株式取得の完了及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ**

株式会社ヒューマンクリエーションホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 富永 邦昭、以下「当社」といいます。）は、本日開催の取締役会において、日鉄ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 森田 宏之、以下「日鉄ソリューションズ」といいます。）との間に、資本業務提携契約（以下「本資本業務提携契約」といい、本資本業務提携契約に基づく資本業務提携を「本資本業務提携」といいます。）を締結することを決議し、同日付で締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

併せて、本資本業務提携契約の締結後、当社主要株主である株式会社リサ・パートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役 石館 幸治、以下「リサ」といいます。）が、日鉄ソリューションズとの間で、本日付で株式譲渡契約を締結し、リサが保有する当社普通株式 合計 78,748 株（2022年9月30日現在の総株主の議決権数 16,353 個（注）に対する議決権割合 4.81%）につき、同契約に基づいて本日付で日鉄ソリューションズに対して譲渡します。

また、2023年1月31日付「（開示事項の経過）特定の株主からの自己株式取得及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、当社主要株主であるリサと当社との間における2022年12月21日付の株式譲渡契約に基づき、リサが保有する当社普通株式 合計 100,000 株（2022年9月30日現在の総株主の議決権数 17,220 個に対する議決権割合 5.80%）につき、同契約に基づいて本日付で自己株式の取得取引を完了しております。

これらの株式譲渡（以下「本株式譲渡」といいます。）に伴い、主要株主の異動が生じることとなりましたので併せてお知らせいたします。

(注) 2022年9月30日現在の総株主の議決権数（17,220 個）に、2022年10月1日から2023年2月7日までの間に、リサが保有する当社普通株式の自己株式取得により取得された自己株式に関わる議決権数（1,000 個）を減算し、当社の取締役及び監査役等に対して譲渡制限付株式報酬として自己株式処分により支給した自己株式に関わる議決権数（133 個）を加算した数（16,353 個）をいいます。以下、同じです。

## 1. 本資本業務提携

### (1) 本資本業務提携の目的

当社グループは、「ITと人財で未来を創造する」をミッションとして掲げ、正社員ITエンジニアを活用し、大手システムインテグレーターや事業会社等の顧客に向けて、ITシステムのコンサルティング・企画提案から開発、保守運用までを一気通貫で提供するIT事業を行っております。

また、当社グループは、「答えを創る次世代の経営課題コンサルティング企業」として技術力・規模ともにIT業界の首位グループとなるべく、成長戦略としまして、システム開発の上流工程であるコンサルティング機能・受託開発機能や、デジタル接客・営業ソリューションシステムといったコロナ環境下に応じたシステム開発、BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）といった新規事業領域を強化する取り組みを推進しております。

こうした中、当社グループは、本資本業務提携を契機として、日鉄ソリューションズグループが掲げる「ファーストDXパートナー」というビジョンの実現に向けて、注力領域と定める「デジタル製造業」、「プラットフォーム支援」、「デジタルワークスペースソリューション」及び「ITアウトソーシング」の4領域での連携を想定しております。

日鉄ソリューションズグループが構築されてきた豊富な顧客層に対する種々のプロジェクトに対し、当社グループからのシステム開発人財及びDX人財リソースを参画させるにとどまらず、相互の協業に基づき、高度IT人財の早期育成を図ることで、相互の強みを活かしたシナジーを創出することを目的として、本資本業務提携に至りました。

### (2) 本資本業務提携の内容

#### ①業務提携の内容

本資本業務提携における業務提携の内容は以下のとおりです。

#### ・システム開発人財のプロジェクト参画における提携

当社は、当社グループが有する豊富なシステム開発人財を、日鉄ソリューションズグループが取り組むプロジェクトに対してグループ横断的に安定して参画させ、5年以内の参画規模の大幅拡大を図る

#### ・DX人財のプロジェクト参画及び育成における提携

当社は、当社グループが有するDX人財（DXコンサルタント人財、及びDXプロジェクトに必要となるアジャイル開発などの職務遂行が可能な高度IT人財）を、日鉄ソリューションズグループが取り組む先進的なプロジェクトに対して積極的に参画させ、5年以内の参画規模の大幅拡大を図る

また、当社グループが有するシステム開発人財を、日鉄ソリューションズグループの有するDX人財教育プログラムへ参画させ、相互の協業により、DX人財の早期育成に努める

#### ・その他領域に関わる協業推進

今後本資本業務提携の枠組みにおいて、さらに日鉄ソリューションズグループと以下を協議・検討していきます。

日鉄ソリューションズグループが推進するコロナ環境以後のニューノーマルな働き方を実現、支援する「デジタルワークスペースソリューション」領域に対して、当社の連結子会社である株式会社アセットコンサルティングフォース（コンサルティング、システム開発領域）が有するデジタル接客・営業ソリューションシステムの知見及びノウハウを提供することによる事業機会の創出

また、同社グループが推進する「ITアウトソーシング領域」に対して、当社の連結子会社である株式会社セイリング（保守運用）、株式会社コスモピア（BPO）がこれまでの大手企業及び中央官庁との取引実績にて培ったノウハウ及びリソースを提供することによる事業機会の創出

## ②資本提携の内容

日鉄ソリューションズは、当社の主要株主であるリサとの間で、本資本業務提携契約を締結・確認した後、本日付で株式譲渡契約を締結し、同契約に基づき、2023年2月7日付でリサが保有する当社普通株式 合計78,748株（2022年9月30日現在の総株主の議決権数16,353個に対する議決権割合4.81%を取得します。

### (3) 提携の相手方の概要

#### 日鉄ソリューションズの概要

(1) 名 称	日鉄ソリューションズ株式会社			
(2) 所 在 地	東京都港区虎ノ門一丁目17番1号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 森田 宏之			
(4) 事 業 内 容	経営及びシステムに関するコンサルティング 情報システムに関する企画・設計・開発・構築・運用・保守及び管理 情報システムに関するソフトウェア及びハードウェアの開発・製造並びに販売及び賃貸 ITを用いたアウトソーシングサービスその他各種サービス			
(5) 資 本 金	12,952百万円			
(6) 設 立 年 月 日	1980年10月1日			
(7) 大株主及び持株比率 (2022年3月31日現在)	日本製鉄株式会社 63.42% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 5.53% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 4.22% ジェーピーモルガンチェースバンク 385632 4.01% 日鉄ソリューションズ社員持株会 2.26% ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505001 1.29% ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505103 1.11% エイブイアイグローバルトラストピーエルシー 0.74% SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT 0.57% ザバンクオブニューヨークメロン 140044 0.53%			
(8) 当 該 会 社 と の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	当社と当該会社との間には、営業上の取引がありません。		
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
純 資 産		155,392百万円	186,128百万円	203,429百万円
総 資 産		240,448百万円	272,223百万円	296,790百万円
1株当たり純資産		1,633.31円	1,965.32円	2,149.59円
売 上 高		274,843百万円	251,992百万円	270,332百万円
営 業 利 益		28,387百万円	24,549百万円	29,815百万円
経 常 利 益		28,275百万円	25,101百万円	30,811百万円
親会社に帰属する 当期純利益		18,552百万円	16,982百万円	19,977百万円
1株当たり当期純利益		202.76円	185.60円	218.33円
1株当たり配当金		65.00円	52.50円	66.00円

### (4) 本資本業務提携の日程

取締役会決議日	2023年2月7日
本資本業務提携契約の締結日	2023年2月7日
本資本業務提携の開始日	2023年2月7日

## (5) 今後の見通し

本資本業務提携が当社の当期業績に与える影響は現在精査中ではありますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

## 2. 主要株主の異動

### (1) 異動年月日

2023年2月7日

### (2) 異動が生じる経緯

2023年1月31日付「(開示事項の経過) 特定の株主からの自己株式取得及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、当社主要株主であるリサと当社との間における2022年12月21日付の株式譲渡契約に基づき、リサが保有する当社普通株式 合計100,000株(2022年9月30日現在の総株主の議決権数17,220個に対する議決権割合5.80%)につき、同契約に基づいて本日付で自己株式の取得取引を完了しており、これによりリサは主要株主ではなくなりました。

また、当社と日鉄ソリューションズにおける本株資本業務提携契約の一環として、本資本業務提携契約を締結・確認した後に、当社の主要株主であるリサから日鉄ソリューションズに対して、本日付で当社株式を譲渡します。

これらの株式譲渡に伴い、リサは当社の株主でなくなります。

### (3) 異動する株主の概要

#### 主要株主でなくなる株主の概要

(1) 商号	株式会社リサ・パートナーズ
(2) 所在地	東京都港区港南 2-15-3
(3) 代表者	代表取締役 石館 幸治
(4) 事業内容	企業投資事業、債権投資事業、ファイナンス事業、不動産事業、ファンド運営をはじめとする各種アドバイザー事業
(5) 資本金	100百万円

### (4) 異動前後における当該株主の所有する議決権の数(所有株式数)及び総株主の議決権の数に対する割合

- ・当社主要株主であるリサと当社との間における2022年12月21日付の株式譲渡契約に基づく本日付での自己株式の取得取引の完了

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合	大株主順位
異動前 (2022年9月30日現在)	1,787個 (178,748株)	10.37%	第1位
異動後 (2023年2月7日現在)	787個 (78,748株)	4.81%	第3位

#### (注)

1. 異動前の総株主の議決権に対する割合は、2022年9月30日現在の発行済株式総数1,926,550株から議決権を有しない株式数202,553株を控除した議決権の数17,220個に基づき算出しております。
2. 異動後の総株主の議決権に対する割合は、2022年9月30日現在の発行済株式総数1,926,550株から議決権を有しない株式数288,199株を控除した議決権の数16,353個に基づき算出しております。議決権の数16,353個は、2022年9月30日現在の総株主の議決権数(17,220個)に、2022年10月1日から2023年2月7日までの間に、リサが保有する当社普通株式の自己株式取得により取得された自己株式に関わる議決権数(1,000個)を減算し、当社の取締役及び監査役等に対して譲渡制限

付株式報酬として自己株式処分により支給した自己株式に関わる議決権数（133 個）を加算した数（16,353 個）をいいます。

3. 総株主の議決権に対する割合は、小数点以下第 3 位を切り捨てております。
4. 異動後の大株主順位につきましては、2022 年 9 月 30 日現在の株主名簿をもとに想定した順位を記載しております。

(参考) 当社の主要株主であるリサから日鉄ソリューションズに対しての、本日付での当社株式の譲渡取引

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合	大株主順位
異動前 (2023 年 2 月 7 日現在)	787 個 (78,748 株)	4.81%	第 3 位
異動後 (2023 年 2 月 7 日現在)	-	-	-

(注)

1. 異動前の総株主の議決権に対する割合は、2022 年 9 月 30 日現在の発行済株式総数 1,926,550 株から議決権を有しない株式数 288,199 株を控除した議決権の数 16,353 個に基づき算出しております。
2. 総株主の議決権に対する割合は、小数点以下第 3 位を切り捨てております。
3. 異動前の大株主順位につきましては、2022 年 9 月 30 日現在の株主名簿をもとに想定した順位を記載しております。

#### (5) 今後の見通し

リサの従業員である滝澤康之氏が、当社の取締役を兼務しておりましたが、2022 年 12 月 15 日開催された当社第 6 期定時株主総会の終結時に任期満了により退任しております。その他に、今回の主要株主の異動による当社の経営体制及び業績に与える影響はありません。

以上

(参考) 当期連結業績予想（2022 年 11 月 14 日公表分）及び前期連結実績

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
当期連結業績予想 (2023 年 9 月期)	6,353	560	566	343
前期連結実績 (2022 年 9 月期)	5,803	545	546	343